

特集●超少子化と向き合う

少子化とどう向き合うか—少子化対策の目的と方向性—	国立保健医療科学院院長	林 謙治
わが国の少子化に伴う家族の変化と今後の展望—	慶應義塾大学経済学部経済学科教授	津谷 典子
少子化対策の効果と評価、その課題—	国立社会保障・人口問題研究所	高橋 重郷
少子化対策は何を優先すべきか?—保育サービス充実、労働時間短縮、および男性の育児参加支援—	京都女子大学現代社会学部現代社会学科准教授	坂爪 聡子
ユニークな少子化対策への提案—キーワードは男女間のコミュニケーション・スキルの向上—	(社)日本家族計画協会クリニック院長	北村 邦夫
産科・周産期医療の現状と今後の展望—	北里大学医学部産婦人科教授	海野 信也
少子化対策と連動した新たな企業戦略の展開—	獨協大学経済学部経済学科	阿部 正浩
●視点		
組織風土改革の重要性—	新潟県福祉保健部長	石上 和男
●特別寄稿		
アフリカ・スーダンの大地で生きる—	ROCINANTES	川原 尚行
●働く人と健康		
石綿(アスベスト)による健康障害—	仙台錦町診療所・産業医学センター所長	広瀬 俊雄

あ と が き

現代社会は、高齢社会、格差社会、成熟社会、個性化社会など、様々な呼称がつけられています。自治体に期待される健康政策は、金太郎飴的なものから、市民の実態に合ったものを創造していくことが求められてきています。いま、自治体に魅力的な仕事ができる時代が到来しているのを見ることが出来ます。

本特集内でも、三浦大助氏のピンピンコロリのまちづくり、千葉光行氏による健康都市をめざした取り組みは、その状況をうまく利用し、具現化されている事例と思われます。

しかし、藤内修二氏の、現実の自治体は政策立案能力に課題を抱え、国の政策に翻弄されているのが現状である、との指摘も事実であると思われます。

高野健人氏は、健康を規定している要因は、保健医療条件だけでは地域の健康水準の6%しか説明できないと述べています。総合行政の中で健康政策を行うことが必要となっている理由はここにあります。

藤野善久氏、石竹達也氏にご紹介いただきましたHIAの手法は、保健部局以外に人、市民にもわかりやすいものであり、健康政策の推進に有用なツールとなるものではないかと注目させていただいています。

原科幸彦氏は、HIAの推進には市民参加と情報の透明性が重要であるが、わが国ではこの条件は整っていないと指摘されています。

浦野秀一氏は、自治体に染みついている「担当課主義」の意識・慣習の打破こそが大切であると述べられていますが、この点の自治体の職員の意識改革は、極めて難しい課題であるように思われます。

全国を見渡してみると、元気のよい自治体も目につくようになってきています。自治体が健康政策の主役となる社会は、人々も安心して生活できる社会ではないかと考えています。皆さんの健康政策づくりに少しでもお役に立つ特集号になればと念願しています。(高鳥毛敏雄)

公衆衛生(第73巻 第7号) 2009年7月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,415 円(本体 2,300 円 + 税 5%)

(2009 年年ぎめ予約購読料 28,200 円 MedicalFinder パーソナルオプション付 36,700 円 ※配送料弊社負担)

発行：株式会社 医学書院 代表者 金原 優 ☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

本誌編集室(担当/野中・今田)：直通 TEL (03)3817-5718 FAX (03)3815-7802 E-mail: koshu@igaku-shoin.co.jp

販売部：直通 TEL (03)3817-5659・5660 FAX (03)3815-7804 振替口座：00170-9-96693 番

印刷所：三美印刷(株) TEL (03)3803-3131

広告申込所：(有)メディカ・アド TEL (03)5776-1853 デザイン：デザイン・プレイス TEL (03)6426-7805

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

© 2009, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ JCLIS (®日本著作出版権管理システム委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(®日本著作出版権管理システム(03-3817-5670)の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

・ 公衆衛生 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/koshu/>

編集顧問

多田羅浩三 大阪大学名誉教授・放送大学教授

編集委員 (50 音順)

阿彦 忠之 山形県健康福祉部次長・山形県衛生研究所長

品川 靖子 前 東京都文京区保健衛生部・文京保健所保健サービスセンター所長

高鳥毛敏雄 大阪大学大学院医学系研究科特任教授

西田 茂樹 福島県衛生研究所長